



チームカ合

カ合小学校だより No17
令和4年1月24日
児童数: 525名
文責: 校長 馬場康弘

今が正念場です！

新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかかりません。熊本市でも感染者が700人を超える日もあり、今や誰でも感染してしまう状況にあります。

熊本市教育委員会では、9月のような市内一斉の臨時休校措置はしない方針をだしています。(1月24日現在) 今後の感染状況にもよりますが、休校措置(学年閉鎖・学級閉鎖を含む)は、原則として各学校判断になります。以下は、陽性者発生後の対応の流れとなります。

① 陽性者が発生。



② 発症2日前(無症状の場合は検体採取日の2日前)までに陽性者が登校している場合、翌日以降、学級閉鎖となります。(閉鎖期間は陽性者や濃厚接触者の数など状況によって変わります。また、原則として、複数学級が閉鎖になった場合は学年閉鎖、複数学年が閉鎖になった場合は学校閉鎖となります。)



③ 陽性者本人(保護者)に聞き取りを行ったうえで、濃厚接触者等候補者リストを学校で作成します。最終的に濃厚接触者の判定は保健所が行います。



④ 保健所業務がひっ迫していますが、濃厚接触者の判定は、濃厚接触者等候補者リストを提出した翌日に、リストの提出が夜間だった場合は翌々日になります。



⑤ 濃厚接触者と判定された場合は、10日間の自宅静養となります。なお、静養期間中に症状が出たら、病院等での受診が必要になります。

※ 発熱や頭痛など体調不良が見られましたら、無理せず登校を控えていただければと思います。その場合、欠席ではなく出席停止となります。何かご不明な点やご心配なことがありましたら、学校へご相談ください。

※ 他校の様子を聞けば、感染状況や感染症状など、学校によって違いがあることが少しずつ分かってきました。オミクロン株は無症状や軽症の方が多いと聞きますが、感染力はとても強いそうです。まん延防止等重点措置期間中の学校の対応については、1月20日(木)に安心安全メールで配信させていただいています。今一度ご確認ください。

※ 一番苦しんでいる人は、感染された方とご家族です。感染したいと思って感染する人は決していません。すでにご理解いただいているかと存じますが、そういう方々に対し心無い言葉を投げかけたり、差別の対象にしたりするようなことは、人としてぜひ慎みましょう。この点は、学校でも子どもたちにしっかり指導していきます。

新型コロナウイルスに立ち向かうには、一人の力ではすでに限界があります。みんなで力を合わせて、この未曾有の厳しい戦いを乗り越えていきましょう。